Japanese Unexamined Patent Publication No. 2002-171497

[0018] (2) In the state described in (1), subscriber A informs subscriber Fthat they are going toperform image synthesis. Subscriber A operates a key operation unit 43 on his/her cellular phone 1A. Then, an instruction signal (control data) for image synthesis is sent to subscriber F through base stations and telecommunication networks. In Figure 1, the instruction signal is transmitted in the following order:

cellular phone $1A \rightarrow base$ station $1B \rightarrow telecommunication$ network $1C \rightarrow telecommunication$ network $1C \rightarrow telecommunication$ network $1D \rightarrow base$ station $1E \rightarrow tellular$ phone $1E \rightarrow tellular$ phone $1E \rightarrow tellular$ phone of each of subscriber A and subscriber F is switched to an image synthesis mode, and a face (facial image) of subscriber A and a face (facial image) of subscriber F are synthesized in a display unit of each of the subscribers. Naturally, a synthesized image is displayed in the display unit of the cellular phone of each of the subscribers (A and F) (screen 22 and screen 32).

[0023] Image synthesis may also be performed in the following manner:
① In the display unit of each of subscriber A and subscriber F, a
display area in left 1/4 of the screen and a display area in right
1/4 of the screen are not used. Consequently, only a central portion
that includes an image of a person is displayed. Specifically, as
illustrated in Figure 5, the display area in a left 1/4 screen 70L
and the display area in a right 1/4 screen 70R are not used, and
only the display area in a central portion 70C that includes an image
of a person is displayed.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(43)Date of publication of application: 14.06.2002

(11)Publication number:

2002-171497

(51)Int.Gl. H04N 7/14

HO4M 11/00 HO4M 1/387

(21)Application number : 2000-363578

(71)Applicant : KENWOOD CORP

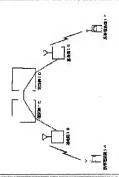
29.11.2000 (72)Inventor: HATTORI HIROYUKI

(54) IMAGE SYNTHESIS SYSTEM AND PHONE

(57)Abstract:

(22)Date of filing:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an image synthesis system and phones where photo images are readily synthesized anywhere at any time among parties apart from each other to obtain a new synthesis image. SOLUTION: This invention provides the image synthesis system and phones that are configured such that the phones can acquire image information and are interconnected by a communication connection means so as to exchange or transfer the image information among the phones, and the image information items are synthesized to generate a new synthesis image.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

15.04.2003 28.03.2006

[Date of sending the examiner's decision of

rejection

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or

application converted registration]
[Date of final disposal for application]

[Patent number]

Date of registration

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's

decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出顧公開番号 特期2002-171497 (P2002-171497A)

(43)公開日 平成14年6月14日(2002.6.14)

(51) Int.CL7	徽別訂号	ΡI	7	-73~}*(参考)
HO4N 7/14		HO4N 7/14		5 C 0 6 4
H 0 4 M 11/60	302	H 0 4 M 11/00	302	5 C 0 7 6
H 0 4 N 1/387		HO4N 1/387		5 K 1 O 1

審査請求 未請求 請求項の数10 OL (全 8 頁)

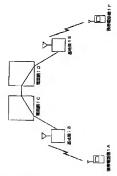
(21)出顧番号	特職2000-383578(P2000-363578)	(71)出職人 000003595
		株式会社ケンウッド
(22) 小願日	平成12年11月29日(2000.11.29)	東京都渋谷区道玄坂1丁目14番6号
		(72)発明者 服部 浩之
		東京都渋谷区道玄坂1 丁目14番6号 株式
		会社ケンウッド内
		(74)代理人 100086368
		弁理士 萩原 誠
		Fターム(参考) 50064 AAD1 ACO2 ACO4 AC14 AD08
		50076 AA14 AA19 BA03 BA04 BA05
		5K101 LL12 NN06 NN18

(54) 【発明の名称】 画像合成システムおよび電話装置

(57)【要約】

【類題】 カメラ付接帯電差機と遊戯場にある写真撮影 該置の2つの装置を禁ね備えた機能を備えさせ、携帯電 結構やの電談整を利用して、軽れている相手もとの間 でいつでもどこからでも気軽に複数の写真画像を合成し て新たたを成画像が得られる画像合成システムおよび電 話数度を接供する。

【解決手段】 羅樹情勢の取得が可能な電話装置を複数 台橋え、これら複数台の電話装置は、適信擦視手段によ 利耳丘连携されて、画像情報を装置部で相互に交換ま たは移送を行い、これらの蓄像情報の複数を台成して新 たな合窓圃像を作成するよう構成される画像台成システ ムとその電影線置とした。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 画像情報の取得が可能な電話装置を複数 台備え、

前記複数台の電話装置は、通信接続手段により相互に連 携されて、前記画像情報を装置間で相互交換または移送 を行い

前配画像情報の複数を合成して新たな合成画像を作成す るよう構成されることを特徴とする画像合成システム。 【請求項2】 請求項1記載の画像合成システムにおい て、

前記電話装置は、カメラ付携帯電話機またはテレビ電話 機により構成されることを特徴とする画像合成システ

【請求項3】 請求項1または2記載の画像合成システムにおいて、

前記電話装置は、前記画像情報の記憶保管を可能として 構成されることを特徴とする画像合成システム。

【請求項4】 請求項1~3いずれか1項に記載の画像 合成システムにおいて、前記合成画像はネットワーク側 サーバーに記憶保管可能として構成されることを特徴と する画像合成システム。

【請求項5】 請求項1~4いずれか1項に記載の画像 合成システムにおいて、作成される前記合成画像は、背 景画像または記練画像を伴って構成されることを特徴と する画像合成システム。

【請求項6】 請求項1~5いずれか1項に記載の画像 合成システムにおいて、前面機数白の電話設定を連携す る前記通信接続手段は、短・中・長距離無線通信手段ま たは有線式通信手段により構成されることを特徴とする 画像合成システム。

【請求項7】 カメラ付きの電話装置であって、 画像合成を指示する手段と

合成画像を決定する手段と、

台成関係を伏定する于校と、

合成画像データおよび創御データを送出する手段と、 前記制御データを受信し、相手先の通信端末と同じ設定 を行う制御手段と、

を具備して構成されることを特徴とする電話装置。 【請求項8】 請求項7に記載の電話装置において、

【請求項8】 請求項イに記載の地話装置において、 通話状態中に前記制御データを送信することを特徴とす る電話装置。

【請求項9】 請求項7または8に記載の電話装置において、

前記合成画像データを記憶する記憶手段を具備すること を特徴とする電話装置。

【請求項10】 請求項7~9いずれか1項に記載の電 話装置において、

前記合成画像データは、短・中・長距離無線通信手段ま たは有線式通信手段により前記記憶手段から送信される ことを特徴とする電話装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発野の風する結婚分野1 3本等明は、カメラにより写真、 撮影が可能な電話機、すなわちカメラ付電話機等テレビ 電話機を利用した関係を作成するシステムと電話機需は 係り、より詳細には、これらカメラ付きの電話機器など で援った複数の順度を合成して、新たに合成関係を作成 する特核に関するものである。

[0002]

【従来の技術】使来のカンラ付き携帯電話機やテレビ式 電影機等に関しては、発信者および著信者がカメラから 扱り込んだ確康または動画を表示させることができる が、このような電話機やテレビ電話機は多く存在してい る。これらの電話機では、運託中の自分の原外間間が 放とをカメラに関り込み、その後、相手先に電像を送 信し、相手傷の電話機の表示部にそれを表示させること ができる。カメラ付き電話機については、次に述べる 「従来側」にも影響を

(1003) また、一根の遊飲場等に存在する装置としては享集撮影装置 (通称、アリントクラブ" と呼ばれて いるもの) がある。この装置では、装機のある外枠(キャラクター等が配置されている) 内に自分の競声を配置 て写実温影を行い、振影接近その写真をシールにしてプ しなた法へる (便来例2) により説明する。

【0004】【使未例1】 図6は使染の浅帯電流機に、 よる電温筋肉が振収回さあ。この構成図において、発信 着Aは排帯電話機らみを用いて、そのカメラ部から自分 の顔の環態を接り込み、排帯電影機ちらに画像か出能力を もして基地局・5日を介し、電影網ちらに画像か出意制も り、基地局・5日を独由して携帯電話機り下の映解節を 力して受信し、発売者のの原の機を被信者下の特帯電 話機り下上の表示部に表示する。また、著信者Fの側に おいても同様のことが実行でき、着信者Fで機び おいても同様のことが実行でき、着信者Fの側に おいても同様のことが実行でき、着信者Fの側に おいても同様のことが実行でき、着信者Fの側に おいても同様のことが実行でき、着信者Fの側に おいても同様のことが実行でき、着信者Fの側に おいても同様のことが実行でき、着信者下と撮び込んだ ことが同様である。このことにより、運転中にお互い の顔の表情や相肌の状況などを確認しながら進活することが可能である。

【0005】〔従来例2〕 図6は、従来の遊戯場等に ある写真提影装置における写真画像の一例である。この ような写真を撮影してプリントする装置について、図6 を参照しながら説明する。

(1)ユーザ(ユーザAまたはユーザB)が写真機影装置 に硬質を投入することにより、撮影動作の開始される。 (2)ユーザ(ユーザAおよびはユーザB)は写真機影前 に、模様のある外枠C(キャラクター等が配置されてい る)の選択を行う。

(3)ユーザは選択した模様のある外枠Cの中心付近に、 カメラにて振り込まれる自分たち (ユーザAおよびユー

ザB)の顔が映るように、顔等の位置等を選択または調

整を行う。

- (4)模様のある外枠Cおよび自分たち(ユーザAおよび ユーザB)の顕等の位置が決定したならば、撮影を行う ボタンを抑して写真掲載を行う。
- ボタンを押して写真摄影を行う。 (5)写真撮影が行われた画像は、まもなくプリントされてシール状の印刷物として出力される。
- 【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述したような従来の装置では、次に示すような種々の問題点がある。
- 「従来例11

[0006]

- (1)現在あるカメラ付携帯電話機では、通信中の相手の 顔の表情などを確認するか、または相手先から送信され できた関係が自分の電話機に表示されるだけに過ぎな い。
- (2)通信相手から送信されたリアルタイム画像を、通話 終了後に電話機のメモリなどに保存可能とはなっていな い。
- 【0007】「信果例2】(1)ユーサが写真提影を行い たい場合は、遊館場などのように装置の置かれている場 がまて行かなければならず、写真飛影する場所が限定さ れていて気軽に離せる利用できるというよけではない。 (2)ユーザが写真複影を行いたい場合は、この服影装置 に料金(復費)を投入する必要がある。ユーザの気に入 る写真(プリント出力されたシール)を何回も撮影すれ ばお金か多くかかることになり、必然的に撮影回数が隔 られてしまう。
- (3)写真機影像に出力されるシールは枚数が限られているため、シールがなくなった場合は再度の写真撮影を行う必要がある。そのたびに費用もかかるし、撮影場所に出かけるのも面倒である。
- [0008]本発明は、上途したようを従来のカメラ付 携帯電影機や写真情影装置による面接も成立置について の関連点に進みされたもので、「後未倒1]のカメラ 付指標電影機と「従来例2]の遊戯時をどはある写真機 彩装面の2つの速距を計か着に大棚を指像を得るさせること とし、携帯電影機等の電話装置を利用し、離れている相 手らとの写真幾節画像の送去信に関して、いつでもどこ からでし気軽により複数の画像を会配した画像が得ら れる個後も成システムおよび電話装置を提供することを 目的とする。
- [0009] なお、本明維帯では排帯電影機を用いる両 像合成システムとその電話波置について主に記載する が、この他の無駄式や有様なの電子接置、たとえばPH S電話機等の移動無線電話機 (モバイルテレフォン)、 掲え置き型の有機式電話機、排管無機機、モバイル端末 通程型ソフリ、情報通信第末装置・車両用電子装置 などのような電子装置でも、カメラを指動するかまたは カメラと接続性機長して享載無影が可能で装置または機器 については、本発形が適用できるものである。

[0010]

【課題を解決するための手段】上述の課題を解決するために、本発明による電話装置は、次のような手段を用いる。

- (1) 画像傳展/以取得が可能や電話装置を複数台側え (関 Tでは 1.6 L F) 。 たれらの機能への運話装置 は、通信接載手段 (関 1 では 1 B 1 C 1 D 1 E を 介 する無線通信手段) により和互に連携されて、前立回機 情報を装置而で用互の交換まな行動送を行い、これらの 画像解像の複数を合成して新たな合数面膜を作成するよ う物をおよる間のを考えるであります。
- (2)この画像合成システムにおいて、電話装置はカメ ラ付携帯電話機またはテレビ電話機により構成される。
- (3) この画像合成システムにおいて、電話装置は、画 像情報の記憶保管を可能として構成される。(図4の構 成図においては、メモリ部46を備える)
- (4)この画像合成システムにおいて、合成画像はネットワーク側サーバーに記憶保管可能として構成される。
- (5)この勤務合成システムにおいて、作成される合成 面像は、背景画像または郷練画像を伴って構成される。 図2においては外特日を含んで面像合成がなされる。こ れらの背景画像や郷練画像の画像データは、電話装置の メモリ部46まなにはネットワーク側サーバーに格納され て記録保等されるとよい。
- (6)この画像合成システムにおいて、複数台の電話装置を連携する通信接続手段は、短・中・長距離無線通信手段または有線式通信手段よなは有線式通信手段により構成される。
- (7)カメラ付きの電話装置であって、画像合成を指示 する手段と、合成画像を決定する手段と、合成画像デー タおよび制御データを送出する手段と、この制御データ を受信し、相手先の通信端末と同じ設定を行う制御手段 と、を長偏して構成される電話装置とした。
- (8)この電話装置において、道話状態中に前記制御デ ータを送信する。
- (9) この電話装置において、合成画像データを記憶する記憶手段を具備する。
- (10)この電話装置において、合成画像データは、短 ・中・長距離無線通信手段または有線式通信手段により 前前配像手段から送信される。

[0011]

【発明の実験の形態】以下、図1~5に示す添付短回を参照して、本発明による画像合成システムおよび電話を 画の完強の形態について詳細に説明する。本発明による 画像合成システムもよび電話を 観は、その特成の一例としては、当取を信 板要素として、CPU40、1/Okt-1-41とこれに 被数される参表が描めまるしている。ここでは、主取を標 板要素として、CPU40、1/Okt-1-41とこれに 複数される表示部 2 (LC D等による)、キー操作器 4 3、写度無影を行うカメラ部 4 4、無線部 4 5、メモリ 44 6 R OM 4 7 電源部 48 アンチナ4 0 2 年億 ている.

【0012】 この図1において、アンテナ4 9が管装される無線部4 5は、移動連信標末における送受援処理を CPU4 0に前側されることにより有なう回路である。すなわち、この無線部4 5は音声メッセージ、文字メッセージを開催機能を太は前側に手を変換してファチ4 9より送出したり、アンテナ4 9より受信した音声メッセージ・文字メッセージ・直集情報・前脚信号等を複刻して、CPU4 0に出力する。

[0014] 本一場作部43は、CPU40の制制に使って表示部42を集動して、これの表示を行う。すなわら、一般保障43 5は、CPU40からの制御程等に対いまる文字数字率のパターンやアイコン(四形)パターンなどのはか、配信保管されている事情無等される事情無等されてはないが音か発展が含火エーク、イクなどを信が、ないが音か発展が含火エーク、イクなどを信が、音声処理部により無線部45で受信した音声信号を増加してスピーカンは、19無線部45でCPU40に出力し、電荷単行を指令を音声が開発されて、19、20音声に対し、20音声に対し、20音声に対し、2010年間に対し、2010年間に対し、2010年間に対し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力し、2010年間に対してCPU40に出力に対しませばらないます。

【0015】次に、本等別による画像会成システムおよ び電話返面の実施の形態を示す。図 1は複数の携帯電話 総を用い、西域体的システムの通信制の格成型であり、 図 2は図1による画像会成システムの通信制を利用し、 各々の時、市んを参加したがら以下説明する。とお、 図 1におけるシステムについては、先に述べた図6と同様 に、画像データの送信および受儀処理ができるようになっている。

【0016】また、図2において、

(1)加入者Aから加入者Fへダイヤル発信することに より、加入者Fとの通話状態に移行する。このとき予め メモリ部46に記憶した順億データを終み出して選択 し、あらいは熱学監託機 (1A・1F)に付属するカメ ラ部から報うこんだ画像を各々送信し、発信者A(加入 者A)と者信着F(加入者F)との無能部45により受 債すると、その順致が機等電話機上の表示部42に表示 されるものとする。一何として、お互いの側の順像をや りとりした際には、加入者Aは表示部の両面21で加入 者Fが見え、また、加入者Fは表示部の画面31で加入 者をが見え、また、加入者Fは表示部の画面31で加入

【0017】以下はあくまで一例ではあるが、加入者名 と加入者ドとが声声適能していると同時に、成方で雪像 データの送信/受信を行っている例である(これをマル チコール機能という)。このマルチコール機能とは、デ ータチャンネルと音声チャンネルとを同時に使用するこ とが可能で、複数のコール(適信、同時送受信)が行え る機能である。

【9018】(2)上點(1)の状態で、加入者Aは顕儀 合成を行う旨を加入者Fに伝える。加入者Aは携帯電路 関1A上のキー影件節43を提伸することにより、画像 合成を行う指示信号(側即データ)が返地等電話網と 経由して加入者下に伝わる。図1では、携帯電路限上 水差地第15年(監報10-電路報10-基地局11年 携帯電點線1下、の原に送信がなされる。これにより、 加入者なし加入者Fの定能線1面像合成モードに移行 し、両加人者の表示部には加入者Aの額(画像)と加入 者Fの膜(画像)が画像会成された状態になる。もちろ 人両加入者(AEF)の電話線の表示器には合成された 関節が表示される。(画面 (2351年間) 32

【0019】(3)両加入者の画像が画像合成されてい る状態で、加入者Aは模様のある外枠H(キャラクター 等が配置されている)の選択を行う。外枠のデータは加 入者Aの電話機内のメモリにあらかじめ存在するデータ を選択するか、または、希望する外枠のデータが加入者 Aの電話機のメモリに存在していなければ、この時ネッ トワーク (電話網)からダウンロードして選択すること も可能(前述のマルチコール機能を利用して)である。 なお、各加入者の電話機内のメモリには予め外枠データ が記憶され、かつ種々のインターネットを利用してダウ ンロード保存しておくこともできるようになっている。 いずれかの外枠データを決定させるため、加入者Aは電 話機のキー操作部43を操作する。これにより外枠が決 定される。(表示部の画面23における外枠H)そし て、この加入者Aによる外枠の選択決定操作により、そ の外枠のデータ (制御データ) が加入者下に送信され、 加入者Fの電話機の表示部にも外枠が表示される(表示 部の画面33における外枠H)。

【0020】(4)外枠Hのデータが決定したら、例え ば、両加入者の顔(画像)が外枠内に収まるようにする ため、各自の電話機によりカメラ位置を調整し、外枠内 に顔が入るように位置を調整する。(表示部の画面23 および画面33にて) 【0021】(5)加入者よは電話機のキー操作権43 を操作することにより、そのときの表示部に表示されて いる面積を機勢することになる。このとき、加入者Aよ り加入者Fへ面積を決定したことを示す信号(側野チー りを設計する。そして、加入者Aよおび加入者F13よ び外枠11を合成した直線ボータは、新たな面像情報として加入者Aの電影機内のメモリに格納される。またこの とき、加入者Aの電影機内のメモリに格納される。またこの とき、加入者内の電影機内のメモリに格納されると同時 に、加入者Fに面接データが転送され、加入者Fの電話 機内のメモリに統納することも多まられる。

[0022]またされにより、加入者んにより、写真撮影が終了したことを、加入者下に通信網を介して送信されると、加入者とは近九者下の電信網を介して送信されると、加入者人とが加入者下のな電に側近環風を強なったとかの表示がなされ、通常モードに移行することになる。(表示部の両面24、面面34)をお、上述した内等は、加入者の場像合衆を行う帯に信号を選出したり、外枠を決定したり飛続的な可能の最多を発売するように制明してきたが、上述の連合網を介して、加入者人と加入者との担て書きません。ときらからなる場間等で一ク信号を述ることができるようにしてもい。

○ 画像合成を行うため、加入者名さよび加入者下の表示によりる画面の左右1/4の表示原域を使かないようにし、人物がテーマいる中心部分の入表示する。これを図5で示せば、表示部の画面70において左1/4画面70にと右1/4画面70にの表示領域を使かないようにし、した右1/4画面70にの単端のみを表示するものである。

② 上版のの手順を行うことにより、加入者Aおよび加 人者ドの表示部の両面を含わせて、1 両面分にまとめて 台成することができ、新たな合成面を作成することができる。ここでののゆの処理はついてはCPU4 0で行う こととするが、画像を合成する機能を有するハードウェ アで行うことも考えられる。また、画像合成を行う際に は、加入者Aおよび加入者下により、携帯電影機とにあ する十一様件部(3 により、地等であっている部分のつい り出し、その切り出した画像を合成することも可能であ

[0024]本発明による順常会成システムは、電影網(ポットワーク)を使用した場合に振らず、カメラ付精 帯電話機等の電話装置に内機または連携できる他の無線 技術を利用することによって構成することも可能であ る。例えば、短距離無縁だ選手段の別しせひれ、赤竹線 データ連信手段の口いなどの利用が学行される。さら に、無線に振らず有線で接続される方法によってもよ く。 シエいのデータを送受信して、面積合成の機能を失 ますることができる。 図31は、複数の電話装置が通信検 ますることができる。図31は、複数の電話装置が通信検 続する様子を示す概略図であるが、図3(a)は無線通信 手段により、また図3(b)は有線通信手段により接続す ることを示す図である。

【0025】本発明の明細書ではこれまで、主として人 物二者間による画像合成システムについてを詳細に述べ てきた。しかし、本明細書で先に述べた「マルチコール 機能・を利用すれば、人物は一者だけに限られるもので はなく、これ以上の複数人数であっても可能であり、さ らには、人物画像の合成のみならず人物以外の物や動 物、装飾画像等の様々な画像や写真を合成しても勿論よ く、種々の画像を合成することにより合成画像としての 適用範囲やその楽しみも多くなり、手軽に誰でも使える 合成画像技術としての本発明は、適用分野や利用価値が 極めて高くなる。そのうえ、電話装置(データ入出力ボ ートまたはデータ入出力接続部を含te) に、印刷機器や プリンタ等の出力装置を接続することで、遊戯場にある 写真撮影装置が出力する印刷シールと同様に、画像合成 された画像データをシールとして出力させることも可能 となる。

【0026】上述のように、本発明によれば以下の特徴 を有する。

(1) 本参明では、面像情報の取得が可能な電話装置を 複数台機え、これらの複数台の電話接近。適信核数年 模数台級と、これらの確認をの電話情報と談面間 で租互速受信または送出を行い、これらの面像情報と装置間 で租互速受信または送出を行い、これらの面像情報の複 数を会能して新たな合成距離を作成するよう構成される 話中の自分の額の画像と相手の顔の面像を合成し、その 合成順像と1枚の写成ようなにして熱勢して、その面像 データを取得することができる。そして、能れて存在す る人物や物の画像合成が、遊途場等にある特別な写真機 影波置を使用することなく、容易で手難で近コストにで きるようになる

【0027】(2) 木突町では、電路経難はカメラ付携 管電話機により構成されるので、いつでもどこでは ていても近くでも、気軽に携帯電話を使う環覚で機形写 臭の合統画像が得られ、火変便利で実用性が高い。そも てまた、電影数をテレビ電影能にり排成しても く、滅底中の相下の奏情を確認するのには大変便利であ く、

【0028】(3) 本発明では、電話検査は、廃機情報 の機能保管を可能として来るが新きを観えて構むされる。 よって、連新中の自分の顔の画像と相手の顔の画像 を合成して、新たな1枚の写真のような合成画像を作成、 ・電話装置のよりは特はいって地間がいる。 では、電話を置めまりは特性という情報を 可能となるので、運動中の用手の顔を確認するりがの手 役としてもテレビ電路や携帯電話機が活用できることと なり、その活用メリットは大きい。

【0029】(4)本発明では、新たに作成される合成 画像は人物画像から構成されるならば、複数の人物画像 の合成が極めて容易に手軽にできるようになり、遊戯場 にある特別な写真撮影装置を使用する必要がなくなる。

(5)本売明では、新たに作成される合成画像は、背景画像または網線画像を作って構成されるので、摄影した複数の写真を単に画像合成するのではなく、写真以外の異なる画像を組み合わせることができ、変化に富んだ様々の合成画館が得られる。

(0030) (6) 木売明では、複数台の電話装置を連 携する連倡接続下段は、近・中・長距離無縁通信手段は されるは複数で超信手段のようた確かで超信手段によ される。よって、従来からある電話網(ホットワーク) に限らず、短距離無線伝送手段の30 luetooth、赤外線デ 一夕選信手段の11地、直接的に有線やインターフェイス で接接する方法など署々の手段の利用ができるため、連 用機能が広ぐ月料を経済を、実用が乗りる。

(7) さらに、上述では、合成した面像を端末のメモリ に保存するように説明したが、これに限らず、ネットワ ーク側(ネットワーク側に接続されたサーバなど)に保 存することもできる。

[0031]

【発明の効果】本発明の画像合成システムおよび電話装置によれば、いつでもどこからでも気軽に複数の画像を 合成した新たな合成画像が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明による画像合成システムの構成図であ り、複数の携帯電話機を用いた通信網による一例であ る。

【図2】本発明による画像合成システムの画像合成の説

明図であり、図1による画像合成システムの通信網を利用し、各々の携帯電話機における各モードの画像表示を示す図である。

【図3】本発明による画像合成システムおよび電話装置 において、複数の携帯電話機が接続連携する様子を示す 横略図であり、図3(a)は無線通信、図3(b)は有線通 信による接触を示す。

【図4】本発明による画像合成システムおよび電話装置 において、電話装置として携帯電話機を適用する場合、 その携帯電話機の構成を示す機能ブロック図である。

【図5】本発明による画像合成システムおよび電話装置 において、表示部に画面表示される写真画像の一例を示 す図である。

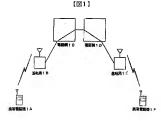
【図6】従来例の1つで、カメラ付携帯電話機を用いた 通信網を示す構成図である。

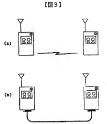
【図7】従来例の1つで、遊戯場等にある写真撮影装置 における写真画像を示す。 【存号の説明】

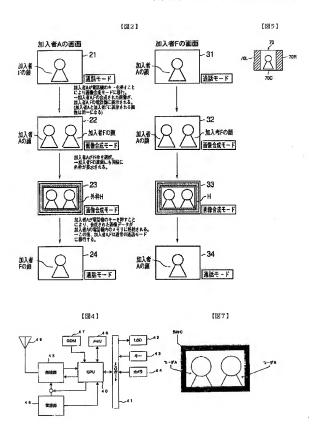
- 40 CPU
- 41 I/O#-ト
- 42 キー操作部
- 43 表示部 (LCDなど)
- 44 カメラ部・
- 4.5 無線部
- 46 メモリ部
- 47 ROM
- 48 電源部

49 アンテナ

. . . .







Patent provided by Sughrue Mion, PLLC - http://www.sughrue.com

